



市議会だより

OTA City council No.75

主な掲載記事

- P.2～P.6 … 一般質問の要旨
- P.6～P.8 … 常任委員会の審査結果
- P.8 …………… 議案審議結果

発行：太田市議会【太田市浜町2番35号 TEL.0276-47-1806 FAX.0276-47-1860】



議会報告会・意見交換会を開催しました

開催目

令和元年
11月13日(水)

会場

・強戸行政センター
・木崎行政センター



市民からの意見・要望

各会場での意見交換会においては、以下のような意見・要望がありました。「太田市議会 議会報告会・意見交換会 報告書」から、一部を要約してお知らせします。



行政機能の一部を新田地区の複合施設に集約するということだが、これにより不便になることが心配。周辺地区も取り残されることのないようにしていただきたい。

人口対策の観点からの農業の維持を考え、互助の精神に基づく農村社会の維持への取り組みを考えてもらいたい。



「太田市議会 議会報告会・意見交換会 報告書」の全文を、[太田市議会ホームページ](#)に公開しています。ぜひご覧ください。

3月定例会の日程

～傍聴にお越しく下さい～

3月定例会の日程は次のとおりです。

- 2月17日(月) 本会議
令和2年度予算案上程（施政並びに財政方針および款別説明）
- 2月18日(火) 本会議
市長提出議案（当初予算以外）の説明
- 2月21日(金) 本会議
議案（当初予算以外）質疑、委員会付託など
- 2月26日(水)～28日(金) 本会議
施政並びに財政方針および予算に対する総括質疑
- 3月3日(火) 総務企画委員会 市民文教委員会
- 3月4日(水) 健康福祉委員会 都市産業委員会
- 3月10日(火)～12日(木) 予算特別委員会
- 3月18日(水) 本会議 委員長報告など

※原則、午前9時30分開会です。
※日程・時間は変更になる場合もあります。

問い合わせ 太田市議会事務局
☎0276-47-1806 ☎0276-47-1860
E-mail:otagikai@mx.city.ota.gunma.jp

本会議および委員会はどなたでも傍聴できます。

12月定例会 一般質問要旨



終活支援の取り組みについて

創政クラブ 高田 靖

議員 死亡に伴う各種手続きの際、手続きをする必要がある窓口の数と、その所要時間を伺います。

市民生活部長 市民課へ死亡届を提出するほか、税金や医療、年金等、多くの窓口での手続きが必要です。死亡届での所要時間は40分程度ですが、その他の手続きは死亡者の生前の状況によって必要なものが異なるため、一連の流れと所要時間は把握していません。

議員 死亡に伴う手続きの一覧表の掲示や、タブレット端末を利用した窓口サービスにより、自筆が困難な市民への対応や、窓口業務の効率化が可能になると考えますが、所見を伺います。



市民生活部長 市民の負担を軽減し、手続き漏れ等を防ぐ効果があると考えます。今後、情報収集に努め、検討していきたいと思えます。

議員 死亡手続きに係る負担軽減のため、お悔やみコーナーを設置することについて、市長の所見を伺います。

市長 窓口で分かりやすいフローをお渡しし、説明することが大事と考えます。本当に必要なとされているものを確認して、対応していきます。

議員 市民課で遺族に渡す案内表には、一部の窓口しか記載がありません。専属のコンシェルジュを配置して一人一人から詳しい状況を聞き、全ての窓口を記載した案内表を渡すことが望ましいと考えますが、所見を伺います。

市長 人員の配置は難しいですが、現状を確認し、遺族の満足度を高められる方法を検討したいと思います。

- その他の質問
- ・芸術文化の推進について



台風19号に対する災害対策本部廃止までの経緯について

日本共産党 石井 ひろみつ

議員 台風19号に対する災害対策本部の廃止における経緯を伺います。

総務部長 最も危険と捉えていた利根川の氾濫を回避したこと等から、10月13日の午前8時40分に災害対策本部を廃止しました。しかし、被災状況を十分に把握しないまま廃止を提案したことについては、深く反省しています。

議員 浸水被害の状況は、いつ、どのように災害対策本部および市長に共有されたのかを伺います。



総務部長 12日から13日にかけて、消防本部から出動した情報や道路冠水の情報等が入ってきました。14日に職員が住家人的被害調査を進め、また沢野地区

の区長から被害の報告を受け、15日の朝、市長に状況を報告しました。

議員 今回の災害対応に関する検証結果について、市長の所見を伺います。

市長 情報伝達が遅く、正確でないことから対応が遅れた部分があると感じたため、職員には強く指摘をしました。ただ、片付けや衛生関係については職員が十分に対応し、全体の体制は間違いではなかったと思っています。

議員 市として災害対策本部を残したまま、13日から被災地の対応に当たるべきだったのではないかと考えますが、所見を伺います。

市長 私も現地を回って確認しましたが、市の対応への不満は聞きませんでした。そのような声があればアドバイスをいただいて、今後の対応のための糧にしたいと思えます。

- その他の質問
- ・不登校児童・生徒への支援について
- ・ひきこもり支援について



災害時における避難行動要支援者の避難誘導體制について

太田クラブ 八長 孝之

議員 災害時に自ら避難することが困難な方の本市での人数を伺います。

福祉子ども部長 令和元年6月現在、避難行動要支援者として1万3,854人を把握しています。

議員 避難行動要支援者の要件と、その名簿の作成状況を伺います。

福祉子ども部長 65歳以上で一人暮らし、要介護度3・4・5、身体障害者手帳1・2級、療育手帳A判定、精神障害者保健福祉手帳1級のいずれかに該当するか、その他市長が認める、支援を希望される方で、現在、対象者のうち2,278人から同意を得て名簿登録しています。

議員 台風19号の接近時における名簿の活用状況と、実際に救助が行われた状況について伺います。

消防長 消防では活用に至る事案はありませんでしたが、道路冠水等により避難が困難となった高齢者1人を含む計4人の救助活動が発生しました。

議員 災害時の公助での避難誘導に

は限界があり、共助の力を使うことが大切です。名簿の登録状況や、実際に救助された高齢者の例からも、支援が必要な方がまだ埋もれている可能性は高く、情報提供や協力体制の構築が必要と考えますが、市長の所見を伺います。

市長 名簿には古戸町で14人、牛沢町で31人が登録されていますが、今回何も対応がされなかったことは非常に問題です。これを契機に行政の対応や、地域コミュニティとの横の連携を深めていく必要があると考えます。

- その他の質問
- ・浸水被害を受けた住宅への感染症対策について



本市における治水対策の現状と課題について ―一級河川早川について―

創政クラブ 高木 きよし

議員 早川最下流の太子橋付近における、堤防かさ上げ工事の未完成区間について、今後の対応を伺います。

都市政策部長 河川管理者である国に要望しているところです。今後も、早期実施に向けて引き続きお願いをしていきたいと思えます。

議員 前小屋樋管と前島樋管には可動式水中ポンプが設置され、地元の操作委託者が稼働しています。台風19号の際にはポンプの能力不足を痛感したとのことですが、所見を伺います。

都市政策部長 予想を超える豪雨等の際には、人の安全が第一です。河川管理者と協議しながら、ポンプの自動化に向けて取り組んでいきたいと思えます。

議員 上堀口排水機場の集水区域には、農地以外の用地が多く含まれます。排水機場の改修を行い、市民生活圏を対象とした排水施設とする必要があると考えますが、所見を伺います。

農政部長 農地の冠水に対応できる排

水能力は十分に満たしており、農業施設としての改修は考えていません。

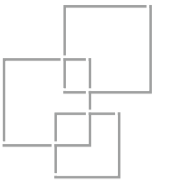


議員 太子橋付近の堤防かさ上げ工事の早期完成と、前島橋上流の堤防の強化について、河川管理者である国土交通省や群馬県との協議が必須と考えますが、市長の所見を伺います。

市長 太子橋そのものの高さの見直しも含め、ご意見を踏まえて対応していきたいと思えます。利根川・江戸川河川整備計画関係都県会議等を通じて、早川全体の安全を図れるよう協議していきたいと思えます。

- その他の質問
- ・一級河川石田川について

12月定例会では、11月29日と12月2日、3日の3日間にわたり19人の議員が一般質問を行い、太田市政の現状や将来に対する方針などに関して活発な議論を展開しました。紙面の都合により、質問した議員に確認の上、1問を選び、質問と答弁の要旨を紹介いたします。なお、一般質問の様子は、太田市議会ホームページ「インターネット中継」からご覧いただくことができます。また、本定例会の正式な会議録は、市政情報コーナーや市立図書館、市議会ホームページ、議会事務局などで、3月下旬からご覧いただけます。詳しいことは、議会事務局（☎0276-47-1806）までお問い合わせください。



本市の情報化政策について

創政クラブ 長 ただすけ

議員 台風19号による有事対応の際には、さまざまな方法で市民へ情報を発信しましたが、分かりづらかったとの声も多くあります。情報伝達では、受信側が内容を理解できることが重要と考えますが、所見を伺います。

総務部長 検証し改善することと併せて、市民の防災意識を高めるための啓発活動も行っていきたいと思います。

議員 今後ICTやIoT、AI等の技術を活用することで視覚的な情報伝達も可能になり、市民サービスの向上につながると思いますが、所見を伺います。

総務部長 携帯電話の電波を使った個別受信機や防災アプリ等を研究しています。また、消防の現場映像等を災害対策本部で確認できるシステムについても研究していきたいと思います。

議員 映像伝達装置や防災アプリ等のハード面は早急な検討が必要であり、一方で人材育成等のソフト面は継続的に事業を展開することが重要と考えますが、

所見を伺います。

企画部長 情報技術の進歩に対応できる体制を整備し、その技術を活用して市民に分かりやすい情報発信システムの導入を検討していきたいと思います。

議員 有事の際にも対応できる情報伝達体制を再構築するため、ソフト面での情報化の推進を行うことについて、市長の所見を伺います。

市長 市民サービスや行政改革に最適に結び付けられるよう、組織で考えていきたいと思います。また国が推進しているICT教育に積極的に協力し、日本を背負って立てるような次世代の人材を育成したいと思っています。



浸水想定区域における防災対策について

公明クラブ 前田 純也

議員 地域における防災マップ活用のための取り組み事例を伺います。

総務部長 地区によっては防災訓練において防災マップの説明を行った後、実際に避難所まで歩き、避難経路や危険箇所の確認を行っています。今後はこの活動を広げ、多くの地区で防災マップの周知を図りたいと思います。



議員 地域防災リーダーを育成し、自主防災組織を強化していくために、防災士の資格取得を促す取り組みについて所見を伺います。

総務部長 本市では平成28年度から30年度までに延べ22人が防災士養成講座を受講し、アドバイザーとして登録さ

れています。今後も補助金の活用等を含め、地域防災リーダーの育成を図っていききたいと思います。

議員 災害発生時には自助が大切であることはもちろん、地域内でお互いに助け合う共助が極めて重要と考えますが、市長の所見を伺います。

市長 地域の中には市職員が大勢います。特に避難行動要支援者は、職員の対応があれば重複的に助けられますので、きめ細かく指導し、職員を含めた形でお互いに地域を守るという考え方が必要と考えます。

議員 浸水想定区域の中で意識の高い地区を中心に自主防災組織をつくり、本市全体へ広げていく取り組みが重要と考えますが、所見を伺います。

市長 先進的な地域が全体を引っ張っていくことはとても大事です。地域での連帯意識が非常に強い方も多いので、みんなで地域を守っていく体制をとっていただきたいと思います。



本市における防災対策について —地域防災計画等の見直し及び運用管理について—

創政クラブ 板橋 明

議員 太田市地域防災計画では市内199の各行政区に自主防災会を組織することとなっていますが、現状は行政区の集合体である16の各地区単位の組織となっています。台風19号の被害を受け、改めて各行政区単位での自主防災会の設置について所見を伺います。

総務部長 有効な手段の一つと考えられますので、地域の皆さんの意見を聞きながら進めていきたいと思います。

議員 各行政区に自主防災会ができれば、地区の事業所等に協力を求め、独自の緊急避難所を設定するなど自発的な取り組みが起り、真の共助が進むと考えますが、市長の所見を伺います。



市長 そのような環境をつくるのはとても良いことと思います。ただ、安全な場所への総合的な誘導等は、行政が責任を持ってやっていきたいと思います。

議員 現在の防災計画では風水害と震災における災害対策本部体制等が全く同じとなっているため、その見直しを求めます。併せて、職員の防災計画に対する習熟度を高めるための教育を行うことについて所見を伺います。

市長 水害と震災では大きな違いがあるため、区分けした防災体制を計画の中で位置付けたいと思います。また、今回の災害で防災教育の必要性を肝に銘じたので、職員と地域を上手に組み合わせたい訓練を行っていきます。

■その他の質問

- ・避難所の円滑な運営について
- ・渡良瀬川流域の安全対策について
- ・土砂災害警戒区域の指定とその解除について



本市の子育て支援策及び学校教育について —幼児教育・保育の無償化に伴う業務の効率化について—

太田クラブ 大川 敬道

議員 本年10月からの幼児教育・保育の無償化に伴い、市および保育所等の施設で増加した主な業務を伺います。

福祉こども部長 市では特定子ども・子育て支援施設等確認事務、副食費減免事務等があります。保育所では副食費徴収事務や、これに伴う保護者説明および同意が必要となりました。幼稚園、認定こども園では、預かり保育における無償化対象部分と対象外部分の切り分け等、新たな業務も発生しました。

議員 増加した業務の効率化のため、市ではRPAの導入や職員配置の見直し、施設では入退園管理および幼児の睡眠状態のチェックにおけるICT化の推進が必要と考えますが、所見を伺います。

福祉こども部長 市では国や県等と情報共有しながら、既存システムの改修等により業務を進めています。増加した業務は定型業務とは異なるため現状ではRPAの導入が難しいと考えます。また、施設におけるICT整備については、その推進



を支援できるよう取り組んでいきたいと考えています。

議員 市および施設において、ICTを導入して業務負担を軽減することについて、市長の所見を伺います。

市長 煩雑な事務を単純化できるものや改革に結び付くものについては、積極的に導入することに賛成します。

■その他の質問

- ・保育施設入園申込みについて
- ・病児保育における利用料の納付方法について
- ・学区外から小・中学校へ通学する手続きについて
- ・夜間中学校の設置について

12月定例会 一般質問要旨



図書館における多文化サービスの充実について

立憲民主党 神谷 大輔

議員 中央図書館が所蔵する外国語書籍等の蔵書数を伺います。

文化スポーツ部長 一般書が2,092冊、児童書が1,655冊です。

議員 この蔵書数は地域教育のインフラであるとも言え、有効活用を促すべきと考えます。そのためには利用者の外国語書籍等に対するニーズの把握が求められますが、所見を伺います。

文化スポーツ部長 本年度、児童生徒および図書館利用者に対してアンケート調査を実施しましたので、外国語書籍等の購入時に参考にしたいと思います。また外国人向けアンケート調査の実施について研究したいと思います。

議員 中央図書館における多文化共生コーナー設置の経緯を伺います。

文化スポーツ部長 本市には1万人を超える外国人が居住し、経済や産業を支えています。また外国人集住都市会議の幹事自治体でもあります。外国人が地域に定住することで、受け入れ側とお互いに



理解を深めることが必要であるという考えのもと、特設コーナーを設置し、資料の充実に努めています。

議員 図書館を通じて日本人と外国人の相互理解を促す取り組みについて、市長の所見を伺います。

市長 生活の中でお互いが理解し合えるような環境をつくるための一つ的手段として図書館があるのかもしれませんが。単に外国語の本があればいいということではなく、必要な本、みんなの利用価値が高い本を蔵書していくような対応をしたいと

■その他の質問

- ・台風19号の災害対応について



妊産婦の交通手段について

創政クラブ 松川 翼

議員 妊婦の出産の際、本市で実施している交通支援の現状を伺います。

健康医療部長 特に実施していることはありません。自家用車がない等、支援が必要な方には、陣痛時に対応可能なタクシー事業者の情報を伝えています。

議員 おうかがい市バスの利用条件では、妊産婦は対象外とのことですが、自家用車があっても自分で運転できない状況になり得る、交通弱者の範囲に入るのはないかと考えます。妊産婦の交通手段について所見を伺います。

市民生活部長 おうかがい市バスは高齢者を対象とし、通院や買い物の交通手段として運営しています。妊産婦の交通手段については、本人、家族および知人による運転や、タクシーの利用をしていただきたいと考えます。

議員 市が窓口となり、陣痛時にタクシーを優先的に配車する、タクシー代金の補助を行うなどの、陣痛タクシーと呼ばれるサービスを行うことについて、市長の所

見を伺います。

市長 自助、共助、公助とありますが、自分の意志で出産するのであれば、自分で環境を整える自助、あるいは友人や親に協力してもらって共助の力で子どもを育てることが大事だと思います。



議員 産前産後の妊婦の外出において、おうかがい市バスを活用することについて市長の所見を伺います。

市長 運転ができない、もしくは誰にも頼めない妊産婦がいるという場合には考慮したいと思います。

■その他の質問

- ・電子申請推進のためのマイナンバー活用について



がん対策について

公明クラブ 高橋 えみ

議員 がんの治療をしながら日常生活を送ることができる時代となり、がんとの共生という視点からの支援がますます重要となっています。本市において今年度より実施しているアピランスケアの支援制度の実績を伺います。

健康医療部長 本年10月までの実績として、ウィッグ30件、乳房補整具9件の助成をしています。

議員 リンパ浮腫の治療に対する保険適用の現状を伺います。

健康医療部長 弾性着衣の購入に対し、1回につき2着を限度として療養費を支給しています。なお、購入後6カ月が経過すれば再度の支給が可能です。



議員 外部講師の活用を含めたがん教育のあり方について所見を伺います。

教育長 がんを扱うことを通じて全般的な疾病の予防を目指すことが大切です。教育は子どもの実態を最もよく知る教員が行うべきですが、不十分な面については外部講師の力を借り、子どもにとって身近な観点から、命の大切さを知る機会をつくりたいと思います。

議員 今後のがん対策について市長の所見を伺います。

市長 これからも早期発見、早期治療を軸に、学校や社会教育の場等、あらゆる機会でワンコインがん検診の受診を推進していきたいです。

議員 リンパ浮腫の患者に対し、弾性着衣の3着目の個人負担を軽減することについて市長の所見を伺います。

市長 むくみは大変だと思います。医師と相談し、どの程度の装備が必要なのかを確認して、個人の過剰な負担があれば対応を検討したいと思います。



高齢者への交通対策と施策について

創政クラブ 高藤 幸偉

議員 運転支援システム付自動車購入費補助制度の対象と現況を伺います。

市民生活部長 (株)SUBARU社製造のアイサイト搭載自動車を購入した65歳以上の方を対象に、本年10月より実施しています。11月22日現在で35件の申し込みがありました。

議員 新車の購入については、補助があったとしても自己負担が大きいのと思います。後付けのペダル踏み間違い時加速抑制装置の購入補助や貸し出しを行い、運転免許証の自主返納時に装置を返却するという制度を検討すべきと考えますが、所見を伺います。

市民生活部長 後付けの装置に対する補助は予定していませんが、政府が助成を検討しているようですので、動向を注視し、研究したいと思います。

議員 本市では市営無料バスやおうかがい市バス等、自家用車以外の移動手段の選択肢を広げるべく取り組んでいますが、これらは高齢者の運転の機会は

減少しても、運転時のリスクの軽減にはなりません。運転時の危険回避のため、後付けのペダル踏み間違い時加速抑制装置に対する補助を行うことについて、市長の所見を伺います。



市長 高齢者の事故は機材によって防げるというわけではないと考えます。補助金に頼るのではなく、自ら自分と他人の命を守る意識を持ってほしいと思いますが、補助を行っている他自治体でその効果が確認できれば、研究してみたいと思います。

■その他の質問

- ・地域の避難所となる学校施設のあり方について



児童虐待の現状とそれを防ぐための家庭教育への取り組みについて

太田クラブ 木村 浩明

議員 本市における児童虐待に関する今年度の相談件数を伺います。

福祉子ども部長 10月末現在では、市に52件、児童相談所に161件の相談があり、警察から児童相談所に42件の通告がありました。

議員 児童虐待防止を一步進めるためには、親への教育が効果的と考えます。群馬県では平成28年4月にぐんまの家庭教育応援条例が施行され、県と市町村との連携が求められていますが、本市で行っている取り組みを伺います。

市民生活部長 各行政センター等で実施している、子育て中の親子を対象とした講座について、東部教育事務所と生涯学習課で連携し、視察や助言を行っています。また、家庭教育学級では、参加者の親同士の交流を図るワクワク子育てトークングを実施しています。

議員 県よりもさらに住民に近い本市が主体となり、家庭教育に関する施策を行うことが最適と考えますが、市長の所見

を伺います。

市長 行事等に参加するのは健全な家庭の親がほとんどであるため、悩んでいる親をいかに呼び出すかが焦点になると思います。悩んでいる親に人生の楽しみや感動を与えられる取り組みを検討し、事業化に結び付けていければと思います。

議員 「子育て・教育日本一のまちおた」を目指すことについて所見を伺います。

市長 自分や知人等の具体的な事例を出し合い、みんなで議論しながら、虐待がなくなるよう一歩ずつ努力していきたいと思っています。



台風19号と本市の災害対策・治水対策について

創政クラブ 今井 俊哉

議員 本市の防災体制を定める計画やマニュアルの役割を伺います。

総務部長 太田市地域防災計画で防災体制を、災害対応基本マニュアルにて計画に基づく実施手順を定めています。

議員 台風19号による災害対応に関して、計画およびマニュアルの不備や、各担当における機能の不足があったと感じますが、所見を伺います。

総務部長 ご指摘のとおり、計画およびマニュアルどおりに動けない部分や、マニュアルに実効性が欠けていた部分がありました。今後、計画の見直しを行うとともに、職員が自ら考え実行できるマニュアルに改め、それを基に訓練を繰り返し、全庁体制で災害に備える仕組みを構築していきたいと思っています。

議員 今後の防災体制の強化のために、近隣の企業から登録制のボランティアを募ることや、市の若手職員を中心に初動専門のチームを編成することについて市長の所見を伺います。



市長 今回の災害発生の日には職員が対応を始め、また消防団が河川等の見守りや片付けに当たるなど、最大限の動きができたと思っています。初動については若手職員に限らず、総務部長を中心に全庁での体制を取っていききたいと思います。

議員 今回の対応を総括し、計画やマニュアル、体制の見直しを行うべきと考えますが、所見を伺います。

市長 良かった点と反省点をそれぞれ洗い出して現在のマニュアルに当てはめ、改善していきます。年度内に取りまとめを行い、議会へ報告し、市民に公表したいと思っています。



次期次世代育成支援行動計画の策定について

公明クラブ 星野 一広

議員 次期の次世代育成支援行動計画策定の進捗状況を伺います。

福祉子ども部長 昨年度実施したニーズ調査を基に、子ども・子育て会議で協議しながら、令和2年4月の策定を目指して事務を進めています。

議員 7人に1人の子どもが貧困であるという統計もあり、本市でも無料学習支援等の事業を行っているところです。次期の計画において子どもの貧困対策を項目化し、事業を計画的に行うことについて所見を伺います。

福祉子ども部長 無料学習支援や母子家庭等の自立支援事業等を子どもの貧困対策と位置付け、計画に盛り込むこと

は可能と考えます。今後、子ども・子育て育成会議にて協議し、対応していきたいと思っています。

議員 苦しい状況で育っている子どもたちのために、学習支援に加え、自立支援等も継続的に行ってほしいと思います。本来、市において子どもの貧困対策推進計画を策定すべきと考えますが、それは大変なことだと思いますので、次世代育成支援行動計画に貧困対策を取り入れて実行することについて、市長の所見を伺います。

市長 子どもたちにとってプラスになる、あらゆることを実行するのが私たちの仕事です。子ども・子育て会議で結論が出るとしますので、市の役割を十分に練った上で、計画に盛り込み、実行に移していきたいと考えています。

■その他の質問

- ・災害時における避難行動要支援者及び傷病者への対応について
- ・消防団の団員確保について



国土強靱化地域計画について

太田クラブ 岩崎 喜久雄

議員 地方自治体による地域強靱化への第一歩として、国土強靱化地域計画の策定が求められていますが、その取り組みの現況を伺います。

総務部長 重要性は認識していますが、策定に着手できていません。国や県の動向を見ながら、県内や先進自治体と情報交換を行っていききたいと思います。

議員 国土強靱化基本計画の閣議決定により、地域計画に基づき、先見性を持った対応が求められていますが、市長の所見を伺います。

市長 財政的な裏打ちがないため、地方自治体において地域計画が策定されないという面もあります。先見性を持って事業を行うべきとは思いますが、有事の際には国からの補助金等が期待できることもあり、後付けの対応にならざるを得ないことをご理解いただきたいと思っています。

議員 台風15号および19号による未曾有の水害の教訓を踏まえ、官民連携を促進し、国土強靱化と地方創生の2つを



柱とした総合的なまちづくりについて、所見を伺います。

市長 ハード面の強靱化については、県に対して改善策を積極的に進言したいと思っています。ソフト面としては、基本計画の大きな柱が人命の尊重であることから、どんな環境でも市として市民の安全・安心を守れるよう、市民と確実な連携を取りながら、あらゆる事業を実行していきたいと思っています。

■その他の質問

- ・食について
- ・飛行機王中島知久平翁と旧中島家住宅について



12月定例会 一般質問要旨



高齢ドライバーが安心して安全にハンドルが握れる社会の実現に向けた本市の取り組みについて

市民の会 尾内 謙一

議員 9月定例会において、後付けのペダル踏み間違い時加速抑制装置の購入補助と、路面標示や道路整備等の総合的な安全対策を要望しましたが、その後の経過を伺います。

市民生活部長 後付け装置は政府が助成を検討しているようですので、動向を注視していきたいと思えます。また、安全な道路交通環境の醸成に向け、関係機関と協議をしています。

議員 現在、本市では市営無料バス等、公共交通の在り方について積極的な取り組みを行っていますが、残念ながら自家用車に代わるものとはなり得ません。軽トラックの運転等、農作業上、簡単に運転免許証の返納ができない人もいます。高齢ドライバーが安心して、より長く運転できる環境の整備も行政の役割と考えます。自動車のまち太田として、高齢ドライバーが安全に運転できるような総合的な対策を、他自治体に先駆けて考えるべきと思いますが、所見を伺います。



市長 高齢者が長く運転できるということは、生活を充実させることにつながると思えます。後付け装置への補助金等は、その有効性が確認された段階で検討したいと考えますが、それまでの間は、混雑する時間帯には運転しない、細い道路には入らないなど、自ら安全運転を心掛けてほしいと思えます。

■その他の質問

- ・公共施設の施設整備に対する本市の考え方について
- ・新田庁舎隣接の(仮称)太田西複合拠点公共施設について
- ・新市民会館の周辺整備について



防災対策と被災者支援について

日本共産党 水野 正己

議員 台風19号による災害の際、10月13日に災害対策本部を廃止したことへの同僚議員の質問に対し、被害状況を十分に確認せずに廃止を提案したことを反省している旨の答弁がありました。被災者支援のメニューの内容や、それを決定したタイミングをどう総括し、今後に生かしていくか伺います。

総務部長 災害時の支援内容を整理し、被災者へ速やかに案内できるよう、体制の整備をしていきたいと思えます。

議員 同僚議員の質問に対し、市長は初動の遅れはなかったと答弁していましたが、13日に災害対策本部を廃止しなければ、さらに早い対応ができたはずで、初動の遅れがあったという認識を市長が持つことで、今回の災害対応の検証を深め、有効な教訓を引き出せると考えますが、所見を伺います。

市長 台風15号の際の他自治体の対応と比べても、本市の対応は全体的に良かったと思えます。ただ、情報収集の遅

れにより、市民への情報提供が遅れたことは反省しています。

議員 今後、河川の越水を防ぐために、堤防の整備や強化等に加え、川床等の掘削やしゅんせつが必要です。県を通じて、国土交通省への早期の要望活動を求めますが、所見を伺います。



市長 堤防を高くすることが難しくければ、中州部分の整備が適当と考えます。過日、渡良瀬河川事務所には話をしましたが、利根川については、県との調整会議の中で要望したいと思えます。

■その他の質問

- ・都市計画の変更における地域合意の形成について



安全・安心なまちづくりのためのセーフコミュニティについて

創政クラブ 大川 陽一

議員 世界保健機関(WHO)が推奨する世界基準のセーフコミュニティの概要を伺います。

企画部長 地域住民が、けがや事故などを予防する意識を共有し、安全・安心のまちづくりを目指すコミュニティとその実践活動のことです。1989年からWHOによる国際認証が開始され、現在、国内の16自治体が認証されています。

議員 本市の災害時の地域コミュニティにおける活性化の方法を伺います。



総務部長 各地区に、区長会を中心として民生児童委員や消防団等さまざまな団体で構成される自主防災組織があります。自主防災組織が主体となって活動するこ

とで、災害時の地域コミュニティの活性化につながると思えます。

議員 本市へのセーフコミュニティの導入について所見を伺います。

総務部長 セーフコミュニティは地域住民全員の安全の向上に重点を置いており、これは太田市地域防災計画における自主防災組織の考え方と一致します。安全な暮らしのために、地域住民が自ら考え行動できるコミュニティを形成できるよう、行政として自主防災組織を支援していきたいと思えます。

議員 台風19号による災害において、自主防災組織がなかなか機能しなかったことから、セーフコミュニティの体制整備を行政が行う必要性を感じましたが、市長の所見を伺います。

市長 市民を巻き込み、コミュニティとして持続的に活動するのは難しいと感じますが、一部の地区で試験的に実施し、全市への拡大が可能かどうかを検証するののも一つの方法と思えます。

委員会では

次の議案を審査しました

本会議で各常任委員会に付託された議案の審査結果について、定例会最終日に行われた委員長報告から要旨を抜粋してお知らせします。

総務企画委員会

■群馬県市町村総合事務組合の規約変更に関する協議について

問 群馬県東部水道企業団へ派遣されている常勤職員に係る退職手当の支給について伺います。

答 現行では、当該職員の退職時に、企業団在職年数に応じて本企业団から市へ支払われる負担金が、手当の一部原資として支給されます。

審査結果 原案可決

■地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について

問 公益的法人等への職員の派遣等に関する条例で規定する職員の派遣における、臨時職員および非常勤職員の位置付けについて伺います。

答 今後、創設される会計年度任用職員に代わります。

審査結果 原案可決

■太田市会計年度任用職員の勤務時間、休暇等に関する条例の制定について

問 会計年度任用職員に係るフルタイムとパートタイムへの振り分けの仕方を伺います。

答 意向調査も考慮しますが、原則、勤務内容および人事評価等を鑑みながら、総合的に判断していきたいと思えます。

審査結果 原案可決

■太田市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定について

問 本制度導入後の各種手当等の取り扱いについて伺います。

答 通勤手当は今までどおり継続とし、地域手当は全職員、退職手当は一定の職員のみを対象とします。

審査結果 原案可決

■太田市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について

問 当該職員が各休業を取得した際、その間の給料が保証されるか否か伺います。
 答 取得期間中は無給となります。

審査結果 原案可決

■太田市一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について

問 本条例第26条第5項の休職者の給与において、分限に関する条例における事由により該当となった場合、つまり、災害により生死不明等となった職員について、給料および各種手当の支給を可能とするものですが、現行制度における規定について伺います。

答 今まで規定されていなかったことから、休職者の親族の生活への配慮に係る部分等が予想されるため、改めて明文化したものです。

審査結果 原案可決

■市長等の給与に関する条例の一部改正について

審査結果 原案可決

■太田市議会の議員の議員報酬、費用弁償および期末手当に関する条例の一部改正について

問 若年世代には、雇用形態の変化による影響もあり、国内のみならず、国際社会においても貧困の問題があることは否めないことから、本会議において、特別職や議員の期末手当を増額すべきではないとの質疑もなされましたが、そのことに対する考え方を伺います。

答 執行者としては、国の規定に準拠すること以外に合理的な額を算出するすべはありません。
 審査結果 原案可決

料にする考えはありません。

審査結果 原案可決

■太田市尾島健康福祉増進センター条例の一部改正について

審査結果 原案可決

■太田市新田温泉スタンド条例の廃止について

審査結果 原案可決

■指定管理者の指定について(太田市尾島ぴっころ地域活動支援センター)

審査結果 原案可決

■指定管理者の指定について(21件)

- 太田市尾島児童館
- 太田市尾島小放課後児童クラブ・太田市尾島小第2放課後児童クラブ
- 太田市世良田児童館・太田市世良田児童館放課後児童クラブ
- 太田市木崎児童館・太田市木崎児童館放課後児童クラブ
- 太田市生品児童館・太田市生品児童館放課後児童クラブ
- 太田市綿打児童館・太田市綿打児童館放課後児童クラブ
- 太田市藪塚本町児童館・太田市藪塚本町児童館放課後児童クラブ
- 太田市九合小放課後児童クラブ・太田市九合小第2放課後児童クラブ
- 太田市宝泉小放課後児童クラブ
- 太田市沢野中央小放課後児童クラブ
- 太田市宝泉東小放課後児童クラブ
- 太田市城西小放課後児童クラブ・太田市城西小第2放課後児童クラブ
- 太田市太田小放課後児童クラブ
- 太田市中央小放課後児童クラブ・太田市中央小第2放課後児童クラブ
- 太田市旭小放課後児童クラブ

- 太田市葦川小放課後児童クラブ・太田市葦川小第2放課後児童クラブ
- 太田市駒形小放課後児童クラブ・太田市駒形小第2放課後児童クラブ
- 太田市鳥之郷小放課後児童クラブ・太田市鳥之郷小第2放課後児童クラブ
- 太田市強戸小放課後児童クラブ・太田市強戸小第2放課後児童クラブ
- 太田市休泊小放課後児童クラブ・太田市休泊小第2放課後児童クラブ
- 太田市宝泉南小放課後児童クラブ

問 太田市木崎児童館および太田市木崎児童館放課後児童クラブの管理における直営から指定管理への変更の根拠を伺います。

答 民間の持つノウハウを児童館や放課後児童クラブへ有効に活用してもらうために変更しました。

審査結果 原案可決



■指定管理者の指定についての変更について(2件)

- 太田市太田東小放課後児童クラブ
- 太田市葦川西小放課後児童クラブ

問 義務教育学校開校時における放課後児童クラブの運営について伺います。

答 義務教育学校内に新しく放課後児童クラブを設置する予定であり、滞りなく引き継げるよう、両保護者会に丁寧な対応をしていきたいと考えます。

審査結果 原案可決

市民文教委員会

■太田市印鑑条例の一部改正について

審査結果 原案可決

■太田市行政センター条例の一部改正について

問 尾島および世良田行政センター統合の効果について伺います。
 答 統合により人件費の削減が見込めますが、それ以上に行政センターという地域の拠点が一気に集約されることで、尾島・世良田両地区の一体的なまちづくりを図ることができ、かつ効率的な地域運営が行えるということが考えられます。

審査結果 原案可決



■太田市立小学校及び中学校設置条例の一部改正について

問 義務教育学校における教科担任制導入等で生じる諸課題について伺います。
 答 教科担任制は学級担任制と比べて教材研究時間の減少が考えられるため、教員の負担軽減が期待できること、また、専門教科のみを担当することで、より専門的知識を授業に生かすことができ、生徒にとって分かりやすく楽しい授業になることが考えられます。なお、教科担任制により教員1人が受け持つ生徒数が増えることについては、義務教育学校の理念でも

ある「多数の教員で1人の生徒を見る」、「何か課題があったらみんなで対応する」というような形で対応していきたいと考えます。

審査結果 原案可決

■太田市生涯学習センター条例の一部改正について

問 本条例の改正の目的を伺います。
 答 現在、市が管理する太田市民会館等を規定した太田市文化施設条例においても、指定管理者による管理を行わせることができる旨を定めており、市が管理を行っている当該生涯学習センターにおいても、将来的な管理方法の選択肢の一つとして指定管理委託を可能にするためです。
 審査結果 原案可決

■教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、令和2年度政府予算に係る意見書提出に関することについて

問 義務教育費における負担割合を伺います。
 答 教育費にはさまざまなものが含まれますが、一番大きな割合を占めているのが教職員の給与です。本市には現在約1,250人の県費負担教職員がおり、県は国庫負担が3分の1に縮小されてから相当な金額を負担していると考えられます。国庫負担の2分の1復元が実現し、人件費の負担が軽減されれば、現在実施している事業の拡大等が考えられるため、さらなる教育の充実が図れると考えます。
 審査結果 採択

料を値下げ、または無料にする考え方について伺います。

答 市内他施設および近隣他市における使用料の状況を鑑み、値下げまたは無

都市産業委員会

■太田国際貨物ターミナル条例の一部改正について

問 会議室の利用状況を伺います。
 答 通関業者やフォワーダーと呼ばれる貨物利用運送事業者が主な利用者であり、会議室全体の利用件数は、平成28年度69件、29年度71件、30年度80件ですが、この3年間に於いて大会議室の利用はされていません。このことから、利用形態を変えてスペースの利活用を図り、施設全体の利便性の向上につなげたいと考えています。
 審査結果 原案可決

■太田市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例の一部改正について

問 耕作放棄地や荒廃農地の問題に直面している状況下で、農地利用最適化推進委員の定数を法令に定める基準により算出された定数上限の62人を下回る数とした理由および農地利用最適化推進委員のこれまでの活動実績を伺います。
 答 法令により定める農業委員の定数と

のバランスを考慮し、農地利用最適化推進委員の定数を33人としました。本市における耕作放棄地対策の昨年度実績は、対前年度比約20%縮減の成果を上げており、このことは、農業委員はもとより、農地利用最適化推進委員の方々の戸別訪問や農地の貸し借りのあっせんなど、地域に密着した継続的な現場活動を大きなよりどころとします。
 審査結果 原案可決

■太田市下水道条例の一部改正について

問 指定工事店および責任技術者の欠格事項に追加される項目において、「精神機能の障害」という文言を使用することの適否について伺います。
 答 国から指針として示された標準下水道条例に準拠した条例の一部改正であり、他の多くの自治体においてもこの文言が使用されます。
 審査結果 原案可決

■太田市下水道事業受益者負担に関する

健康福祉委員会

■太田市新田福祉総合センター条例の一部改正について

問 市外の70歳以上の利用者や障害者等に対して、福祉増進の観点から使用

る条例の一部改正について

問 この改正により受益者が支払うこととなる負担金額への影響について伺います。

答 影響を受けるのは、第3負担区に該当する旧3町地区ですが、そのうち約8割の受益者の負担金額が軽減されます。

審査結果 原案可決

■太田市水洗便所改造資金助成条例の一部改正について

問 1件当たりの補助額を10万円とするこの根拠を伺います。

答 県内他市の同種の補助額を勘案するとともに、本市の下水道事業における財政面への負荷が過大とならない程度の金額としました。また、本制度は、供用開始から1年以内に新規に下水道へ接続する際の一部補助であり、接続後は、1年当たり3万円程度の下水道使用料を本市が受領することになるので、約3年間で交付した補助額相当分の回収が想定され、この補助の増額は早期の下水道接続の促進へ寄与するものと考えます。

審査結果 原案可決

■太田市戸別浄化槽の整備に関する条例の一部改正について

審査結果 原案可決

■太田市八王子山公園墓地条例の一部改正について

審査結果 原案可決

■指定管理者の指定について(太田国際貨物ターミナル)

審査結果 原案可決

■指定管理者の指定について(太田市尾島RCスカイポート)

問 RC航空ページェントを除く本施設の利用状況を伺います。

答 平成28年度155件、29年度174件、30年度143件です。

問 RC航空ページェントの今後について伺います。

答 主催者やラジコン業界にとっては、年1回の一大イベントですので、今後も継続的に開催されるものと考えており、本市としては引き続き後援していきたいと考えます。

審査結果 原案可決



■指定管理者の指定について(太田市新田勤労会館)

問 老朽化に伴う施設の修繕への対応について伺います。

答 本施設は建築後24年を経過しており、修繕が必要な箇所が見受けられます。修繕費用が50万円未満のものについては、基本協定書において指定管理者が実施することとなっていますが、市と指定管理者で相互に連絡を取りながら日常的なメンテナンスは実施しています。

問 (仮称)太田西複合拠点公共施設内での本施設の整備計画の有無と今後の施設改修の考え方について伺います。

答 (仮称)太田西複合拠点公共施設に本施設が含まれるかどうかは未定です。今後においては、(仮称)太田西複合拠点公共施設の整備計画の決定後、その内容によって本施設の改修の必要性を含め、指定管理者と協議の上、進めていきたいと考えます。

審査結果 原案可決

■指定管理者の指定について(テクノプラザおおた・テクノプラザおおた駐車場)

問 一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構の事業運営の状況について伺います。

答 関東経済産業局において、当財団法人を事業管理機関とする戦略的基盤技術高度化支援事業の採択を受けるなど、安定的な事業運営を行っており、平成29年度および30年度の決算は黒字です。

問 市長が代表理事になっている団体へ指定管理者の指定をすることによって、市

民へ不必要な誤解を招くことを懸念します。

答 指定管理者の指定は契約締結行為ではなく、行政処分的一种ですので、民法による双方代理の禁止は適用されず、法令上の問題はありません。財団法人の代表理事変更などの役員人事については、財団法人に決定権限があるので、委員からの提案を伝えます。

審査結果 原案可決

■指定管理者の指定について(太田市農村環境改善センター)

問 指定管理期間を3年間とする理由および本施設の今後における改修への考え方を伺います。

答 指定管理期間の基準は、本市における公の施設の指定管理者の指定管理手続きに関するガイドラインにおいて、3年間と示されていることに加え、老朽化している施設の現状と利用者の状況を勘案し、指定管理期間を3年間としますが、非公募での指定であり、これまでの実績もあるので、今後は指定管理期間を5年とすることも考慮したいと考えます。また、老朽化している本施設には、修繕の必要な箇所が散見される一方で、年間1万人を超える利用があるので、計画的な修繕とともに今後の施設利用の在り方の検討などを行い、本施設を最大限に活用できるように努めていきたいと考えます。

審査結果 原案可決

12月定例会の

議案の審議結果をお知らせします

《市長提出議案》

番 号	件 名	付託先	審議結果	採決結果
議案第95号	人権擁護委員候補者の推薦について	省略	可決	賛成全員
議案第96号	令和元年度太田市一般会計補正予算(第4号)について	省略	可決	賛成多数
議案第97号	群馬県市町村総合事務組合の規約変更に関する協議について	総務企画	可決	賛成全員
議案第98号	地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	総務企画	可決	賛成全員
議案第99号	太田市会計年度任用職員の勤務時間、休暇等に関する条例の制定について	総務企画	可決	賛成全員
議案第100号	太田市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定について	総務企画	可決	賛成全員
議案第101号	太田市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	総務企画	可決	賛成全員
議案第102号	太田市印鑑条例の一部改正について	市民文教	可決	賛成全員
議案第103号	太田市行政センター条例の一部改正について	市民文教	可決	賛成多数
議案第104号	太田市立小学校及び中学校設置条例の一部改正について	市民文教	可決	賛成多数
議案第105号	太田市生涯学習センター条例の一部改正について	市民文教	可決	賛成多数
議案第106号	太田市新田福祉総合センター条例の一部改正について	健康福祉	可決	賛成全員
議案第107号	太田市尾島健康福祉増進センター条例の一部改正について	健康福祉	可決	賛成全員
議案第108号	太田市新田温泉スタンド条例の廃止について	健康福祉	可決	賛成全員
議案第109号	太田国際貨物ターミナル条例の一部改正について	都市産業	可決	賛成全員
議案第110号	太田市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例の一部改正について	都市産業	可決	賛成全員
議案第111号	太田市下水道条例の一部改正について	都市産業	可決	賛成全員
議案第112号	太田市下水道事業受益者負担に関する条例の一部改正について	都市産業	可決	賛成全員
議案第113号	太田市水洗便所改造資金助成条例の一部改正について	都市産業	可決	賛成全員
議案第114号	太田市戸別浄化槽の整備に関する条例の一部改正について	都市産業	可決	賛成多数
議案第115号	太田市八王子山公園墓地条例の一部改正について	都市産業	可決	賛成多数
議案第116号	指定管理者の指定について(太田市尾島びっころ地域活動支援センター)	健康福祉	可決	賛成全員
議案第117号	指定管理者の指定について(太田市尾島児童館)	健康福祉	可決	賛成全員
議案第118号	指定管理者の指定について(太田市尾島小放課後児童クラブ・太田市尾島小第2放課後児童クラブ)	健康福祉	可決	賛成全員
議案第119号	指定管理者の指定について(太田市世良田児童館・太田市世良田児童館放課後児童クラブ)	健康福祉	可決	賛成全員
議案第120号	指定管理者の指定について(太田市木崎児童館・太田市木崎児童館放課後児童クラブ)	健康福祉	可決	賛成多数
議案第121号	指定管理者の指定について(太田市生品児童館・太田市生品児童館放課後児童クラブ)	健康福祉	可決	賛成全員
議案第122号	指定管理者の指定について(太田市綿打児童館・太田市綿打児童館放課後児童クラブ)	健康福祉	可決	賛成全員
議案第123号	指定管理者の指定について(太田市数塚本町児童館・太田市数塚本町児童館放課後児童クラブ)	健康福祉	可決	賛成全員
議案第124号	指定管理者の指定について(太田市九合小放課後児童クラブ・太田市九合小第2放課後児童クラブ)	健康福祉	可決	賛成全員
議案第125号	指定管理者の指定について(太田市宝泉小放課後児童クラブ)	健康福祉	可決	賛成全員
議案第126号	指定管理者の指定について(太田市沢野中央小放課後児童クラブ)	健康福祉	可決	賛成全員
議案第127号	指定管理者の指定について(太田市宝泉東小放課後児童クラブ)	健康福祉	可決	賛成全員
議案第128号	指定管理者の指定について(太田市城西小放課後児童クラブ・太田市城西小第2放課後児童クラブ)	健康福祉	可決	賛成全員

番 号	件 名	付託先	審議結果	採決結果
議案第129号	指定管理者の指定について(太田市太田小放課後児童クラブ)	健康福祉	可決	賛成全員
議案第130号	指定管理者の指定について(太田市中央小放課後児童クラブ・太田市中央小第2放課後児童クラブ)	健康福祉	可決	賛成全員
議案第131号	指定管理者の指定について(太田市旭小放課後児童クラブ)	健康福祉	可決	賛成全員
議案第132号	指定管理者の指定について(太田市葦川小放課後児童クラブ・太田市葦川小第2放課後児童クラブ)	健康福祉	可決	賛成全員
議案第133号	指定管理者の指定について(太田市駒形小放課後児童クラブ・太田市駒形小第2放課後児童クラブ)	健康福祉	可決	賛成全員
議案第134号	指定管理者の指定について(太田市鳥之郷小放課後児童クラブ・太田市鳥之郷小第2放課後児童クラブ)	健康福祉	可決	賛成全員
議案第135号	指定管理者の指定について(太田市強戸小放課後児童クラブ・太田市強戸小第2放課後児童クラブ)	健康福祉	可決	賛成全員
議案第136号	指定管理者の指定について(太田市休泊小放課後児童クラブ・太田市休泊小第2放課後児童クラブ)	健康福祉	可決	賛成全員
議案第137号	指定管理者の指定について(太田市宝泉南小放課後児童クラブ)	健康福祉	可決	賛成全員
議案第138号	指定管理者の指定について(太田国際貨物ターミナル)	都市産業	可決	賛成全員
議案第139号	指定管理者の指定について(太田市尾島RCスカイポート)	都市産業	可決	賛成全員
議案第140号	指定管理者の指定について(太田市新田勤労会館)	都市産業	可決	賛成全員
議案第141号	指定管理者の指定について(テクノプラザおおた・テクノプラザおおた駐車場)	都市産業	可決	賛成全員
議案第142号	指定管理者の指定について(太田市農村環境改善センター)	都市産業	可決	賛成全員
議案第143号	指定管理者の指定についての変更について(太田市太田東小放課後児童クラブ)	健康福祉	可決	賛成多数
議案第144号	指定管理者の指定についての変更について(太田市葦川西小放課後児童クラブ)	健康福祉	可決	賛成多数
議案第145号	財産の取得についての変更について(消防ポンプ自動車)	省略	可決	賛成全員
議案第146号	財産の取得についての変更について(災害対応特殊消防ポンプ自動車)	省略	可決	賛成全員
議案第147号	財産の取得についての変更について(化学消防ポンプ自動車)	省略	可決	賛成全員
議案第148号	1級20号線電線共同溝整備(工区③)工事業務委託契約の変更について	省略	可決	賛成全員
議案第149号	令和元年度太田市一般会計補正予算(第5号)について	省略	可決	賛成多数
議案第150号	令和元年度太田市介護保険特別会計補正予算(第3号)について	省略	可決	賛成全員
議案第151号	令和元年度下水道事業等会計補正予算(第2号)について	省略	可決	賛成全員
議案第152号	太田市一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について	総務企画	可決	賛成全員
議案第153号	市長等の給与に関する条例の一部改正について	総務企画	可決	賛成多数
議案第154号	太田市議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について	総務企画	可決	賛成多数
議案第155号	財産の取得について(内部情報系端末及びディスプレイ)	省略	可決	賛成全員

《議会提出議案》

番 号	件 名	付託先	審議結果	採決結果
議案第2号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元を求める意見書	省略	可決	賛成全員

※「付託先」欄において「省略」とあるのは、本会議において委員会付託の省略が行われたことを示します。

《請 願》

番 号	件 名	結 果
請願第3号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、令和2年度政府予算に係る意見書提出に関するることについて	採択

《陳 情》

番 号	件 名
陳情第4号	第61回群馬県商工会議所議員大会の決議に関するることについて
陳情第5号	令和2年度税制改正に関するることについて